

# 弥生時代後期竪穴住居の研究（１）

弥生時代研究プロジェクトチーム

## はじめに

当研究プロジェクトチームでは、かながわ考古学財団の研究紀要を刊行する以前、県立埋蔵文化財センターによる『かながわの考古学』において、「弥生時代竪穴住居の基礎的研究」と題し、神奈川県域における弥生時代住居の検出実態を明らかにするべく、調査事例の集成・分析を行った。今から20年以上前に行われたこの研究が、弥生時代研究プロジェクトチームとして最初の集成作業であり、また当時の県内弥生時代集落と竪穴住居址の調査事例全体の趨勢を示すものであった。その集成・分析作業の対象となったのは、129 遺跡 2277 軒であり、後述する現時点でのデータ全体の数と比較すると隔世の感がある（註1）。今回の研究は、後期の竪穴住居についての総合的な分析を指向した、前回の研究を継続するものとして行っている。

## 資料の集成と分析の方法

資料集成の対象は、前回の集成以降～2015(平成27)年度中に刊行された報告書に掲載されたデータとし、県内全域を検索し、145 遺跡 5268 軒の竪穴住居址を分析の対象とすることが出来た(第1図・第1表)。

時期は弥生時代後期～古墳時代初頭を対象とし、竪穴住居址として調査されたものを集成した(註2)。

分析をすすめるにあたっては、データカード(第2図)に基づく資料の集成作業を年度を通じて行ったが、今回は集成・分析作業の概要と、データを収集した遺跡の一覧を掲載するに留める。

データベースの作成にあたり、データの収集・データカードの作成を地域毎に分担した。カードに記載する項目と基準は、以下の通り前回の研究に準じるが、一部を省略・改変している。

(1)対象遺跡 報告書又は概報が刊行されていて、住居址個別の実測図、事実記載があるものを記載した。

(2)時 期 原則として、報告書に記載された時期比定を基準とした。年代観は前回の研究と同じで、Ⅰ. 条痕(弥生時代初頭・前期～中期前葉)、Ⅱ. 須和田(中期中葉・註3)、Ⅲ. 宮ノ台(中期後葉)、Ⅳ. 後期、Ⅴ. 庄内併行(弥生時代末～古墳時代初頭)としている。今回の対象は、このうちⅣ. Ⅴ期である。

(3)遺構の形態等 平面形態・長軸・短軸・壁高など実測図を計測することによる規格値、主軸方位の角度、付帯施設の内容等を記載した。前回との変更点は、「支柱穴」と「ピット」を統合し炉・貯蔵穴・周溝などの記載を選択する方式に簡略化した。指数表示については、前回の継続とする。

(4)出土遺物 前回の記載実態に基づき、土器は壺・甕・高坏等の主要器種のほか、鉢・器台・埴・その他の各器種の有る無しを選択して記載する方式に変更した。石器は同様に、各種石斧や砥石・磨石・敲石・その他の器種を選択方式に変更。鉄器・青銅器・土製品・その他は従前の通りとした。

(5)文 献 データの収集元の文献については、各カードに記入したものを、今回の第1表に各遺跡ごとに刊行団体・刊行年・出典として記載した。

(6)遺跡所在地 市区町村の自治体名に加え、行政区や町名までの記載を追加した。旧国名における相模・武蔵と郡名の記載については従前と同じである。

(7)立 地 遺跡の立地については、報告書等の記載と分布図上の地域区分を勘案して記載した。但し地図上の山地に含まれる遺跡は現時点で確認出来ていないため、データカード中の記載項目に入れていない。ま

た砂丘は地図上の低地(砂丘・低湿地・沖積微高地を包含する)に含まれている。

(8)水 系 前回の研究と同様に、県内の主要水系を九つに区分した。東から多摩川水系、鶴見川水系、大岡川・帷子川水系、三浦半島一帯、柏尾川水系、境川水系、相模川水系、金目川(水無川)水系、酒匂川水系、である。

資料集成のデータ計測に使用する図の縮尺は、原則として実測図 1/60 とした。分布図の遺跡番号は新たな番号を付し、追加データの遺跡一覧と対照させている。データ集成の分担は、それぞれ川崎市(新開)、横浜市(飯塚)、逗子市・葉山町・横須賀市・三浦市(宍戸)、鎌倉市・藤沢市・寒川町・茅ヶ崎市(後川)、海老名市・綾瀬市・大和市・座間市・相模原市中央区及び南区(池田)、相模原市緑区・厚木市・愛川町・清川村・伊勢原市・秦野市・平塚市・大磯町・二宮町(渡辺)、山北町・松田町・開成町・大井町・中井町・小田原市・南足柄市・真鶴町・湯河原町・箱根町(戸羽)とした。

## おわりに

前回の研究では、竪穴住居の構造論に基づいた各資料の計測データとの比較・検討を行ったほか、立地・水系と時期別住居址数の変遷・傾向等からみた分布論について分析・検討した。今年度以降の作業としては、引き続き資料の集成とデータの収集を継続すると共に分析を行い、数カ年をかけて比較・検討することとしたい。なお今回の執筆・編集はプロジェクトメンバーによる討議の結果に基づき、渡辺が行った。また遺跡分布図は新開が作成し、データカードの修正・加筆は飯塚・宍戸が行っている。

## 註

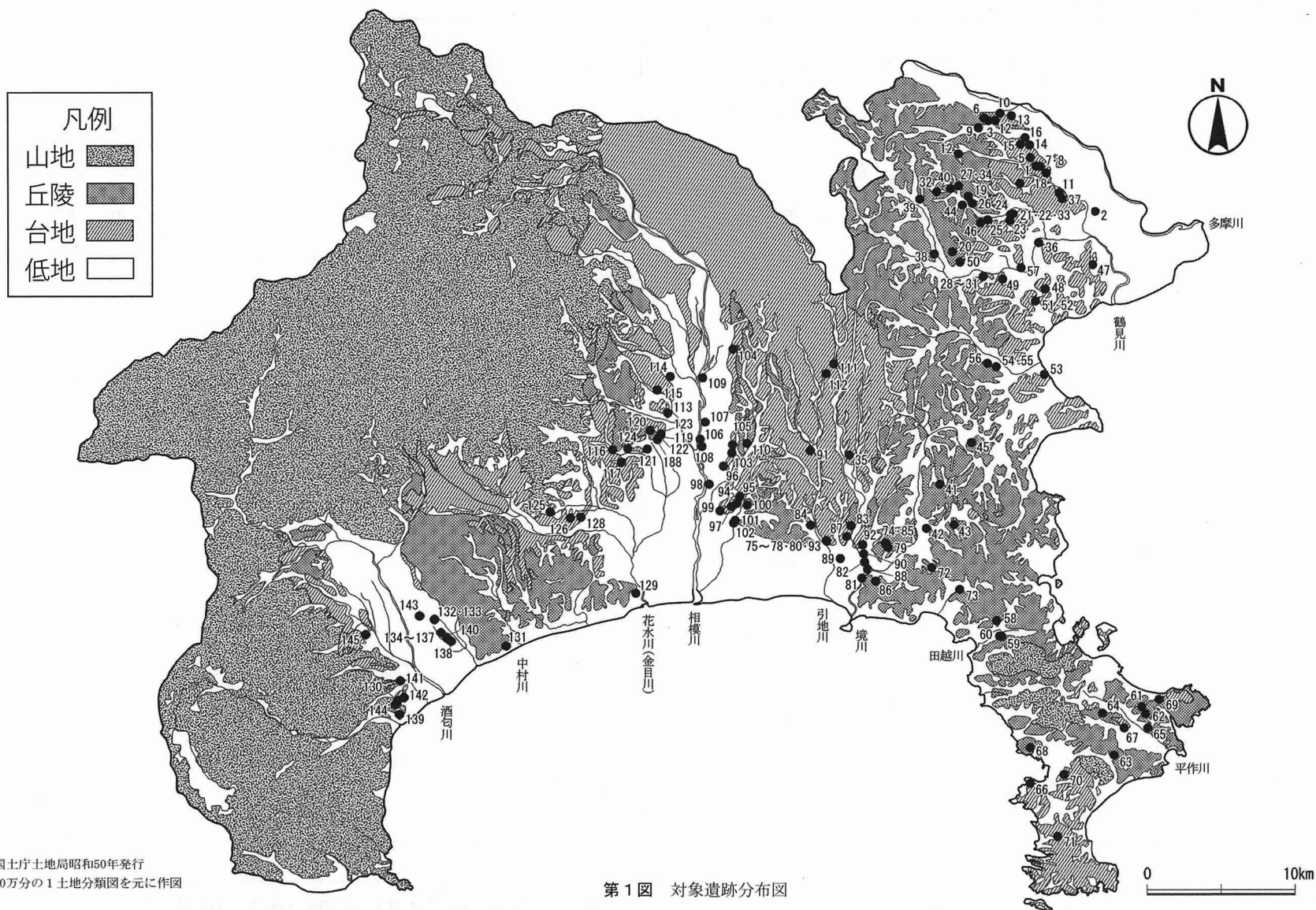
(註1)既に前回の研究時点で、調査事例の積み重ねによる影響の大きさについても認識しており、こうした「集成的検討は何年か毎に更新される必要を痛感」していた(弥生時代研究プロジェクトチーム 1994)。

(註2)竪穴住居址として調査された事例のほか、近年では「竪穴状遺構」と呼称する報告が存在する。ここでは、そうした遺構の評価も含め、集成対象に入れていない。また前回の研究の時点で、低地の住居や竪穴以外の形態をとる住居址の存在について今後の課題として触れているが、今回の集成には含めていない事をお断りしておく。

(註3)近年の研究では「須和田式」土器の呼称は限定的に扱われ、「所謂」を付けて中期中葉段階の代名詞的に使用される事が多い。南関東地方を大まかに東西に分け、西側を中里式、東側を池上式として取り扱う事が現今での趨勢であるが、今回は以前の研究を継承する形で、あえて同一の呼称を使用している。

## 参考文献

弥生時代研究プロジェクトチーム 1994 「弥生時代竪穴住居の基礎的研究(1)」『神奈川の考古学の諸問題 かながわの考古学』第4集 神奈川県立埋蔵文化財センター



第1図 対象遺跡分布図

※国土庁土地局昭和50年発行  
10万分の1土地分類図を元に作図

弥生時代の竪穴住居調査カード

No. — —

項 目	細 目		項 目	細 目	
遺跡名・遺構番号	遺跡群 第 遺跡 号竪穴住居址		出土遺物	土器	壺 ・ 甕 ・ 高坏 鉢 ・ 器台 ・ 埴 ・ その他 ( )
時 期	Ⅰ 条痕 Ⅱ 須和田 Ⅲ 宮ノ台 Ⅳ 後期 Ⅴ 庄内 ? 不明			石器	石 斧 ( ) ・ 砥 石 磨り石 ・ 敲き石 ・ その他 ( )
形 態	円 ・ 楕円 ・ 隅丸(長)方形 ・ (長)方形			鉄器	
残 存 状 況	完 形 ・ 約 1/ 残 存			青銅器	
長 軸	m			土製品	
短 軸	m			その他	
主 軸 方 位	N — ° — E ・ W			文 献	発行者
主 柱 穴	数: ( 本中 本残存 ・ 不 明 )		刊行年月日		年 月
炉	数: 地床炉 ・ 枕石炉 ・ 枕粘土炉 ・ 粘土板炉 ・ その他( )		書名		
入口穴・梯子穴	数: 備考				
貯 蔵 穴	数: 備考		執筆者		
周 溝	全 周 ・ 部 分 ・ 無 し		遺跡所在地	市 区 町	
拡 張	有 (回数 回 ) ・ 無			旧国	武 蔵 ・ 相 模 郡
重 複	有 ・ 無 旧 ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ 新		立 地	丘 陵 ・ 台 地 ・ 砂 丘 ・ 低 地 ・ その他 ( ) 標高 m	
掘 り 方	有 ・ 無		水 系	本 流 : 川	
焼 失	有 ・ 無 被熱痕 ・ 焼土 ・ 炭化材 ・ 炭化物			該当河川 : 川 上流 ・ 中流 ・ 下流 ・ 河口	
埋 没 過 程	自 然 ・ 人 為		備 考		
記 入 者					

第2図 弥生時代の竪穴住居調査カード

弥生時代研究プロジェクトチーム

弥生時代後期堅穴住居の研究（1）

第1表 神奈川県内における弥生時代の堅穴住居検出遺跡一覧表

No.	遺跡名	軒数	刊行団体	刊行年	出典
<b>川崎市</b>					
1	影向寺	3	川崎市教育委員会	2007	『川崎市高津区影向寺遺跡第11次発掘調査報告書』 『川崎市文化財調査収録43』
	影向寺	3	玉川文化財研究所	2007	『影向寺遺跡第12次調査発掘調査報告書』
2	加瀬台古墳群	1	川崎市市民ミュージアム	1996	『加瀬台古墳群の研究Ⅰ』
	加瀬台古墳群	2	川崎市市民ミュージアム	1997	『加瀬台古墳群の研究Ⅱ』
3	下原	2	川崎市市民ミュージアム	2003	『下原遺跡』
4	緑ヶ丘霊園内	7	緑ヶ丘霊園内遺跡発掘調査団	1995	『緑ヶ丘霊園内遺跡発掘調査報告書』
5	三荷座前	1	三荷座前遺跡発掘調査団	1997	『三荷座前遺跡発掘調査報告書』
6	長尾台北	11	長尾台北遺跡発掘調査団	1997	『長尾台北遺跡発掘調査報告書』
7	千年伊勢山台北	3	千年伊勢山台北発掘調査団	2000	『千年伊勢山台北発掘調査報告書』
8	千歳伊勢山台	11	川崎市教育委員会	2005	『千歳伊勢山台遺跡第1～8次発掘調査報告書』
	千歳伊勢山台	20	川崎市教育委員会	2008	『千歳伊勢山台遺跡第9・10・11次発掘調査報告書』
9	東泉寺上	4	有限会社 吾妻考古学研究所	2009	『東泉寺上遺跡E地点発掘調査報告書』
10	久地伊屋之免	6	日本窯業史研究所	2008	『久地伊屋之免遺跡第2地点』
11	井田中原	1	井田中原遺跡発掘調査団	2003	『井田中原遺跡B地点発掘調査報告書』
12	大蔵地区遺跡群	8	日本窯業史研究所	2004	『大蔵地区遺跡群』
13	津田山ー9	4	津田山ー9遺跡発掘調査団	2004	『津田山ー9遺跡発掘調査報告書』
14	末長	8	玉川文化財研究所	2005	『末長遺跡第2地点発掘調査報告書』
	末長	7	玉川文化財研究所	2009	『末長遺跡第2地点発掘調査報告書』
15	末長向台	4	宮崎No.4遺跡発掘調査団	2003	『末長向台遺跡発掘調査報告書』
16	末長久保台北	3	有限会社 吾妻考古学研究所	2009	『末長久保台北遺跡第2次発掘調査報告書』
17	十三菩提西	4	有限会社 吾妻考古学研究所	2005	『十三菩提西遺跡第2次発掘調査報告書』
18	子母口根方	1	川崎市教育委員会	2009	『子母口植之台遺跡第4地点 子母口根方遺跡第3地点』『川崎市埋蔵文化財報告書第3集・第4集』
<b>横浜市</b>					
19	E5遺跡	42	財団法人横浜市ふるさと歴史財団・横浜市教育委員会	2001	『E5遺跡』港北ニュータウン地域内埋蔵文化財調査報告27
20	四枚畑遺跡	13	財団法人横浜市ふるさと歴史財団・横浜市教育委員会	2003	『四枚畑遺跡・川和向原遺跡』 港北ニュータウン地域内埋蔵文化財調査報告32
21	北川貝塚	65	財団法人横浜市ふるさと歴史財団・横浜市教育委員会	2007	『北川貝塚』港北ニュータウン地域内埋蔵文化財調査報告39
22	北川表の上遺跡	75	財団法人横浜市ふるさと歴史財団・横浜市教育委員会	2009	『北川表の上遺跡』 港北ニュータウン地域内埋蔵文化財調査報告42
23	大原遺跡	46	財団法人横浜市ふるさと歴史財団・横浜市教育委員会	2011	『大原遺跡』港北ニュータウン地域内埋蔵文化財調査報告44
24	権田原遺跡	12	財団法人横浜市ふるさと歴史財団・横浜市教育委員会	2014	『権田原遺跡Ⅲ弥生時代後期～古墳時代前期編』 港北ニュータウン地域内埋蔵文化財調査報告47
25	綱崎山	7	財団法人横浜市ふるさと歴史財団・横浜市教育委員会	2004	『綱崎山遺跡』港北ニュータウン地域内埋蔵文化財調査報告36
26	八幡山	26	財団法人横浜市ふるさと歴史財団・横浜市教育委員会	2002	『八幡山遺跡』港北ニュータウン地域内埋蔵文化財調査報告31
27	関耕地	49	観福寺北遺跡発掘調査団	1997	『観福寺北遺跡群 関耕地遺跡』
28	宿根東	8	大成エンジニアリング	2012	『宿根東遺跡一小机町2番1地点ー』
29	宿根北	27	宿根北遺跡発掘調査団	1997	『宿根北遺跡発掘調査報告書』
30	宿根西	8	宿根西遺跡発掘調査団	1999	『宿根西遺跡発掘調査報告書』
31	宿根南	2	宿根南遺跡発掘調査団	1999	『宿根南遺跡発掘調査報告書』
32	赤田地区	11	日本窯業史研究所	1998	『横浜市青葉区赤田地区遺跡群集落編Ⅱ』
33	北川貝塚南	8	財団法人横浜市ふるさと歴史財団	1997	『畳屋の上遺跡・西谷戸の上遺跡・北川貝塚南遺跡』
34	関耕地	49	観福寺北遺跡発掘調査団	1997	『関耕地遺跡発掘調査報告書』
35	下飯田林	21	財団法人横浜市ふるさと歴史財団	1997	『下飯田林・中ノ宮・草木遺跡発掘調査報告』
		38	牢尻台遺跡調査団	1991	『横浜市港北区牢尻台遺跡埋蔵文化財本調査概要』
36	牢尻台	10	財団法人横浜市ふるさと歴史財団	1999	『牢尻台遺跡発掘調査報告』
		4	財団法人横浜市ふるさと歴史財団	2003	『牢尻台遺跡(防火水槽設置地点)発掘調査報告』
37	下田西	2	下田西遺跡発掘調査団	2002	『下田西遺跡発掘調査報告書』
38	青砥山ノ下	2	山ノ下遺跡発掘調査団	2002	『青砥山ノ下遺跡』
39	寺下	6	日本窯業史研究所	2003	『寺下遺跡』
40	釈迦堂	5	日本窯業史研究所	2003	『釈迦堂遺跡2地区』
41	舞岡大原	3	財団法人横浜市ふるさと歴史財団	2004	『西見谷西遺跡・北川貝塚南遺跡・舞岡大原遺跡発掘調査報告』
42	笠間中央公園	13	財団法人横浜市ふるさと歴史財団	2003	『笠間中央公園遺跡発掘調査報告』
43	桂台北	2	桂台北遺跡発掘調査団	2004	『桂台北遺跡発掘調査報告書』
44	矢崎山西	17	山武考古学研究所	2004	『矢崎山西遺跡』
45	芹が谷四丁目	34	株式会社盤古堂	2006	『芹が谷四丁目遺跡一第1・2地点ー』
46	茅ヶ崎城址	1	財団法人横浜市ふるさと歴史財団	2006	『茅ヶ崎城址埋蔵文化財本発掘調査報告』
47	上台	3	玉川文化財研究所	2007	『上台遺跡(上末吉一丁目954番1所在)発掘調査報告書』
48	富士塚一丁目	1	玉川文化財研究所	2008	『富士塚一丁目遺跡発掘調査報告書』
49	小机醫王山	2	小机醫王山遺跡発掘調査団	1997	『小机醫王山遺跡発掘調査報告書』



弥生時代研究プロジェクトチーム

No.	遺跡名	軒数	刊行団体	刊行年	出典
50	荻根不動原	1	荻根不動原遺跡発掘調査団	2007	『荻根不動原遺跡発掘調査報告書』
51	篠原大原	1	財団法人かながわ考古学財団	2004	『篠原大原遺跡』 かながわ考古学財団調査報告 175
52	篠原大原北	1	有限会社吾妻考古学研究所	2007	『篠原大原北遺跡』
53	紅葉ヶ丘	1	財団法人かながわ考古学財団	2005	『紅葉ヶ丘遺跡』 かながわ考古学財団調査報告 179
54	明神台	14	財団法人かながわ考古学財団	2006	『明神台遺跡・明神台北遺跡』 かながわ考古学財団調査報告 192
		22	財団法人横浜市ふるさと歴史財団	2006	『明神台遺跡A地区本発掘調査報告』
55	明神台北	22	財団法人かながわ考古学財団	2006	『明神台遺跡・明神台北遺跡』 かながわ考古学財団調査報告 192
56	仏向	4	株式会社社盤古堂	2012	『仏向遺跡』
		29	財団法人かながわ考古学財団	2012	『仏向貝塚・仏向遺跡・仏向町遺跡』 かながわ考古学財団調査報告 279
57	新羽浅間神社	5	公益財団法人かながわ考古学財団	2013	『新羽浅間神社遺跡』 かながわ考古学財団調査報告 293
<b>逗子市</b>					
58	池子遺跡群	1	財団法人かながわ考古学財団	1997	『池子遺跡群Ⅳ』 かながわ考古学財団調査報告 26
	池子遺跡群	2	財団法人かながわ考古学財団	1997	『池子遺跡Ⅴ』 かながわ考古学財団調査報告 27
	池子遺跡群	2	財団法人かながわ考古学財団	1997	『池子遺跡Ⅵ』 かながわ考古学財団調査報告 27
	池子遺跡群	1	財団法人かながわ考古学財団	1999	『池子遺跡Ⅶ』 かながわ考古学財団調査報告 44
	池子遺跡群	7	財団法人かながわ考古学財団	1999	『池子遺跡Ⅷ』 かながわ考古学財団調査報告 46
59	内藤屋敷遺跡 (No.27)	1	逗子市教育委員会	2009	『内藤屋敷遺跡 (No.27)』 逗子市埋蔵文化財緊急調査報告書 6
		3	沼南南台遺跡発掘調査団	2004	『内藤屋敷遺跡 (No.27)』 逗子市埋蔵文化財緊急調査報告書 6
60	逗子市No.118 遺跡	76	地蔵山遺跡群発掘調査団	2000	『逗子市地蔵山遺跡群発掘調査概要報告書』
<b>横須賀市</b>					
61	三足谷遺跡	21	横須賀市吉井池田地区埋蔵文化財発掘調査団	1997	『吉井・池田地区遺跡群』 吉井池田土地区画整理事業に伴う調査報告書 2
62	上吉井南遺跡	7	横須賀市吉井池田地区埋蔵文化財発掘調査団	1997	『吉井・池田地区遺跡群』 吉井池田土地区画整理事業に伴う調査報告書 2
63	大塚西遺跡	4	横須賀リサーチパーク計画基盤整備事業地内埋蔵文化財発掘調査団	1997	『横須賀リサーチパーク計画基盤整備事業地内埋蔵文化財発掘調査報告書』
64	米の台遺跡	6	山武考古学研究所	1998	『米の台遺跡発掘調査報告書』
65	吉井城山遺跡	9	横須賀市教育委員会	1999	『吉井城山』 横須賀市文化財調査報告書第34集
66	長井台地遺跡群内原遺跡P地区	2	横須賀市教育委員会	2001	『長井台地遺跡群内原遺跡P地区』 横須賀市文化財調査報告書第36集
	同遺跡群内原遺跡Q地区～S地区	1	横須賀市教育委員会	2002	『長井台地遺跡群内原遺跡Q地区～S地区調査報告』 横須賀市文化財調査報告書第37集
	同遺跡群内原遺跡T地区	1	横須賀市教育委員会	2004	『内原遺跡T地区』 横須賀市文化財調査報告書第40集
67	佐原城跡	43	財団法人かながわ考古学財団	2002	『佐原城跡遺跡』 かながわ考古学財団調査報告 130
68	佐島の丘遺跡群	298	佐島の丘埋蔵文化財発掘調査団	2003	『佐島の丘遺跡群』
69	矢ノ津坂遺跡	34	財団法人かながわ考古学財団	2006	『高尾横穴墓群・矢ノ津坂遺跡』 かながわ考古学財団調査報告 198
70	船久保遺跡	2	玉川文化財研究所	2014	『船久保遺跡』 神奈川県埋蔵文化財発掘調査報告書 19
<b>三浦市</b>					
71	赤坂遺跡 (第2次)	3	三浦市教育委員会	1994	『赤坂遺跡-第2次・第4次・第5次・第6次・第7次調査地点の報告-』 三浦市埋蔵文化財調査報告書第3集
	赤坂遺跡 (第6次)	3	三浦市教育委員会	1994	『赤坂遺跡-第2次・第4次・第5次・第6次・第7次調査地点の報告-』 三浦市埋蔵文化財調査報告書第3集
	赤坂遺跡 (第7次)	1	三浦市教育委員会	1994	『赤坂遺跡-第2次・第4次・第5次・第6次・第7次調査地点の報告-』 三浦市埋蔵文化財調査報告書第3集
	赤坂遺跡 (第18次)	3	三浦市教育委員会	2001	『赤坂遺跡-個人専用住宅新築工事に伴う第18次調査地点の発掘調査』 三浦市埋蔵文化財調査報告書第6集
<b>鎌倉市</b>					
72	台山藤源治遺跡 (第3次)	1	台山遺跡発掘調査団	1993	『台山藤源治遺跡第3次調査報告』
	台山藤源治遺跡 (第2次)	1	台山遺跡発掘調査団	1996	『台山藤源治遺跡第2次調査報告』
73	大蔵幕府周辺遺跡 雪ノ下四丁目620番5地点	14	鎌倉市教育委員会	1998	『大蔵幕府周辺遺跡群 (No.49)』 鎌倉市埋蔵文化財緊急調査報告書 14
	大蔵幕府周辺遺跡 雪ノ下四丁目581番5地点	29	鎌倉市教育委員会	2007	『大蔵幕府周辺遺跡群』 鎌倉遺跡調査会報告第47集
<b>藤沢市</b>					
74	渡内遺跡	13	渡内遺跡群発掘調査団	1993	『渡内遺跡発掘調査報告書』
75	稲荷台地遺跡群	69	稲荷台地遺跡群発掘調査団	1996	『稲荷台地遺跡群発掘調査報告書C・D地点F地点S地点』
76	稲荷台地遺跡群 石原谷遺跡第3地点	14	玉川文化財研究所	2005	『稲荷台地遺跡群石原谷遺跡第3地点』
77	稲荷台地遺跡群 石名坂遺跡第4地点	8	玉川文化財研究所	2005	『稲荷台地遺跡群発掘調査報告書 中郷遺跡第1地点 石名坂遺跡第4地点』
78	稲荷台地遺跡群 石名坂遺跡 (第7次)	43	大成エンジニアリング埋蔵文化財調査部	2012	『稲荷台地遺跡群石名坂遺跡第7次調査』
79	二伝寺砦遺跡	4	二伝寺砦遺跡発掘調査団	1996	『二伝寺砦遺跡発掘調査報告書』
		17	藤沢市No.215 遺跡群発掘調査団	1999	『二伝寺砦 (No.215) 遺跡発掘調査報告書』
80	藤沢市No.61 遺跡	2	藤沢市No.61 遺跡群発掘調査団	1997	『No.61 遺跡』

弥生時代後期竪穴住居の研究（1）

No.	遺跡名	軒数	刊行団体	刊行年	出典
81	片瀬大源太遺跡	2	大源太遺跡発掘調査団	1997	『片瀬大源太遺跡発掘調査報告書』
82	若尾山遺跡	9	斉藤建設	1998	『藤沢市No.36(若尾山)遺跡発掘調査報告書』
83	立石遺跡	2	藤沢市No.393遺跡群発掘調査団	1997	『藤沢市No.393(立石)遺跡発掘調査報告書』
84	藤沢市No.211遺跡	7	藤沢市No.211遺跡群発掘調査団	1997	『藤沢市No.211遺跡発掘調査報告書』
85	本在寺遺跡	2	本在寺遺跡群発掘調査団	1998	『本在寺遺跡(No.267遺跡)』
86	川名清水遺跡	82	清水遺跡発掘調査団	2000	『藤沢市川名清水遺跡発掘調査報告書』
87	藤沢市No.431遺跡	7	藤沢市No.431遺跡群発掘調査団	2000	『藤沢市No.431遺跡発掘調査報告書』
88	藤沢市No.265遺跡	1	藤沢市No.265遺跡群発掘調査団	2001	『藤沢市No.265遺跡発掘調査報告書』
89	鵜沼横須賀遺跡	1	玉川文化財研究所	2005	『鵜沼横須賀遺跡発掘調査報告書』
90	御幣山遺跡	16	財団法人かながわ考古学財団	2006	『御幣山遺跡』 かながわ考古学財団調査報告202
	御幣山遺跡 (第5次調査)	14	吾妻考古学研究所	2007	『御幣山遺跡(第5次調査)』
91	下諏訪ノ棚地区 第2地点	2	玉川文化財研究所	2009	『藤沢市北部第二(三地区)土地区画整理事業区域内遺跡群 下諏訪ノ棚地区第4地点 下諏訪ノ棚地区第2地点』
92	西富山谷遺跡	9	玉川文化財研究所	2012	『西富山谷遺跡』
93	稲荷台地引地脇 遺跡第3地点	14	玉川文化財研究所	2012	『稲荷台地引地脇遺跡第3地点』
寒川町					
94	岡田遺跡	2	岡田遺跡発掘調査団	1993	『神奈川県高座郡寒川町岡田遺跡範囲確認調査報告書』
95	大蔵東原遺跡	2	大蔵東原遺跡発掘調査団	1997	『大蔵東原遺跡発掘調査報告書第7・8次』
96	倉見才戸遺跡	3	倉見才戸遺跡発掘調査団	1999	『倉見才戸遺跡発掘調査報告書第3次調査』
	倉見才戸遺跡	12	倉見才戸遺跡発掘調査団	2001	『倉見才戸遺跡発掘調査報告書第4次調査』
97	高田遺跡	27	高田遺跡発掘調査団	2003	『高田遺跡発掘調査報告書』
98	宮山中里遺跡	4	財団法人かながわ考古学財団	2004	『宮山中里遺跡・宮山台畑遺跡』 かながわ考古学財団調査報告170
99	岡田西河内遺跡	2	吾妻考古学研究所編	2005	『神奈川県高座郡寒川町岡田西河内遺跡』
	岡田西河内遺跡	15	吾妻考古学研究所編	2012	『岡田西河内遺跡 寒川駅北口地区土地区画整理事業に先立つ 埋蔵文化財発掘調査報告書』
茅ヶ崎市					
100	臼久保遺跡	47	財団法人かながわ考古学財団	1999	『臼久保遺跡』 かながわ考古学財団調査報告60
101	下寺尾西方A遺跡	37	財団法人かながわ考古学財団	2003	『下寺尾西方A遺跡』 かながわ考古学財団調査報告157
102	小出川河川改修事業 関連遺跡	6	財団法人かながわ考古学財団	2010	『小出川河川改修事業関連遺跡群Ⅲ』 かながわ考古学財団調 査報告251
海老名市					
103	本郷遺跡(X)	425	本郷遺跡調査団	1995	『海老名本郷(X)』
	本郷遺跡(XⅣ)	20	本郷遺跡調査団	1996	『海老名本郷(XⅣ)』
	本郷遺跡(XⅤ)	6	本郷遺跡調査団	1998	『海老名本郷(XⅤ)』
	本郷遺跡(XⅥ)	25	本郷遺跡調査団	1998	『海老名本郷(XⅥ)』
104	相模国分尼寺北方遺 跡 第25次調査	1		2002	『相模国分尼寺北方遺跡 第25次調査』
	相模国分尼寺北方遺 跡 第30次調査	4	ブラフマン	2007	『相模国分尼寺北方遺跡 第30次調査』
105	本郷中谷津遺跡 第14次調査	1	盤古堂	2007	『本郷中谷津遺跡 第14次調査報告書』
	本郷中谷津遺跡 第16次調査	5	盤古堂	2011	『本郷中谷津遺跡 第16次調査報告書』
106	中野桜野遺跡	90	財団法人かながわ考古学財団	2009	『中野桜野遺跡』 かながわ考古学財団調査報告231
107	社家宇治山遺跡	30	公益財団法人かながわ考古学財団	2011	『社家宇治山遺跡』 かながわ考古学財団調査報告264
108	跡堀遺跡	1	公益財団法人かながわ考古学財団	2011	『跡堀遺跡Ⅱ』 かながわ考古学財団調査報告277
109	河原口坊中遺跡 (第1次調査)	292	公益財団法人かながわ考古学財団	2014	『河原口坊中遺跡 第1次調査』 かながわ考古学財団調査報 告304
	河原口坊中遺跡 (第2次調査)	148	公益財団法人かながわ考古学財団	2015	『河原口坊中遺跡 第2次調査』 かながわ考古学財団調査報 告307
	河原口坊中遺跡 (第4次調査)	93	公益財団法人かながわ考古学財団	2014	『河原口坊中遺跡 第4次調査』 かながわ考古学財団調査報 告300
綾瀬市					
110	神崎遺跡	3	綾瀬市教育委員会	2010	『神崎遺跡範囲確認調査報告書』綾瀬市埋蔵文化財調査報告7
大和市					
111	大塚戸遺跡	11	大和市教育委員会・大塚戸遺跡B 地点発掘調査団	1994	『大塚戸遺跡』 大和市文化財調査報告書第60集
112	県営高座渋谷団地 内遺跡	10	県営高座渋谷団地内遺跡発掘調査 団	1995	『県営高座渋谷団地内遺跡』
厚木市					
113	宮の里遺跡	192	宮の里遺跡発掘調査団		『宮の里遺跡』
114	戸室子ノ神遺跡	92	子ノ神遺跡調査団 厚木市教育委員会	1998	『子ノ神(Ⅳ) 厚木市戸室所子ノ神遺跡の調査』
115	恩名沖原遺跡	48	恩名沖原遺跡調査団	2000	『恩名沖原遺跡発掘調査報告書』
伊勢原市					
116	咳止橋遺跡	4	伊勢原市No.128遺跡調査団	1998	『咳止橋遺跡 県道63号(相模原大磯線)道路改良工事に伴う埋 蔵文化財発掘調査』
117	池端地区遺跡群	1	池端地区遺跡群発掘調査団	2000	『池端地区遺跡群発掘調査報告書』

弥生時代研究プロジェクトチーム

No.	遺跡名	軒数	刊行団体	刊行年	出典
118	石田・外堀遺跡第2地点	18	有限会社 鎌倉遺跡調査会	2006	『石田・外堀遺跡第2地点発掘調査報告書』
119	石田・源太夫遺跡第5地点	3	石田・源太夫遺跡第5地点発掘調査団	2003	『石田・源太夫遺跡第5地点 一平成14年度 市道89号線埋蔵文化財調査一』
	石田・源太夫遺跡第VI地点	2	株式会社盤古堂	2007	『石田・源太夫遺跡第VI地点』
120	石田・大久保遺跡第2地点	28	有限会社 鎌倉遺跡調査会、石田・大久保遺跡第2地点発掘調査団	2003	『石田・大久保遺跡第2地点発掘調査報告書 一平成14年度 都市計画道路石田小稲葉線に係わる埋蔵文化財調査一』
121	高森・宮ノ越遺跡	3	株式会社玉川文化財研究所 伊勢原市教育委員会	2001	『いせはらの遺跡Ⅱ 高森・宮ノ越遺跡』
	高森・宮ノ越遺跡第二次調査	6	株式会社アーク・フィールドワークシステム/株式会社横浜技術コンサルタント	2007	『高森・宮ノ越遺跡第二次調査 発掘調査報告書』
122	石田・細谷遺跡第6地点	1	国際文化財株式会社	2012	『石田・細谷遺跡第6地点 サービス付き高齢者向け住宅建設に伴う埋蔵文化財発掘調査』
123	石田・峯遺跡第Ⅱ地点	21	株式会社玉川文化財研究所	2004	『石田・峯遺跡第Ⅱ・Ⅲ地点発掘調査報告書 平成13年度市道89号線整備工事・平成15年度愛甲石田駅南口広場整備工事に伴う発掘調査』
	石田・峯遺跡第Ⅳ地点	8	株式会社玉川文化財研究所	2005	『石田・峯遺跡第Ⅳ地点発掘調査報告書 平成16年度愛甲石田駅南口広場整備工事に伴う発掘調査』
124	下糟屋・丸山遺跡第6地点 (下糟屋D地区)	8	財団法人かながわ考古学財団	2010	『下糟屋・丸山遺跡(第6地点) 伊勢原都市計画 成瀬第二特定土地区画整理事業に伴う発掘調査』 かながわ考古学財団発掘調査報告260
<b>秦野市</b>					
125	小南遺跡	14	財団法人かながわ考古学財団	1997	『小南遺跡(Na.28) 東北久保・鳥居松遺跡(Na.29)』 かながわ考古学財団調査報告23
<b>平塚市</b>					
126	王子ノ台遺跡	142	東海大学校地内遺跡調査団	2000	『王子ノ台遺跡Ⅲ』
127	原口遺跡	72	財団法人かながわ考古学財団	2001	『原口遺跡Ⅱ』かながわ考古学財団調査報告104
128	真田・北金目遺跡群1区	6	平塚市真田・北金目遺跡調査会	1999	『平塚市真田・北金目遺跡群発掘調査報告書』1
	真田・北金目遺跡群2区	6	平塚市真田・北金目遺跡調査会	1999	『平塚市真田・北金目遺跡群発掘調査報告書』1
	真田・北金目遺跡群5区	6	平塚市真田・北金目遺跡調査会	2001	『平塚市真田・北金目遺跡群発掘調査報告書』2
	真田・北金目遺跡群6(A～C)区	52	平塚市真田・北金目遺跡調査会	2001	『平塚市真田・北金目遺跡群発掘調査報告書』2
	真田・北金目遺跡群7区	9	平塚市真田・北金目遺跡調査会	2001	『平塚市真田・北金目遺跡群発掘調査報告書』2
	真田・北金目遺跡群6(D～K)区	92	平塚市真田・北金目遺跡調査会	2003	『平塚市真田・北金目遺跡群発掘調査報告書』3
	真田・北金目遺跡群8B区	65	平塚市真田・北金目遺跡調査会	2003	『平塚市真田・北金目遺跡群発掘調査報告書』3
	真田・北金目遺跡群13区	6	平塚市真田・北金目遺跡調査会	2003	『平塚市真田・北金目遺跡群発掘調査報告書』3
	真田・北金目遺跡群8C区	99	平塚市真田・北金目遺跡調査会	2003	『平塚市真田・北金目遺跡群発掘調査報告書』3
	真田・北金目遺跡群8D区	1	平塚市真田・北金目遺跡調査会	2003	『平塚市真田・北金目遺跡群発掘調査報告書』3
	真田・北金目遺跡群10区	1	平塚市真田・北金目遺跡調査会	2002	『平塚市真田・北金目遺跡群発掘調査報告書』4
	真田・北金目遺跡群22区	46	平塚市真田・北金目遺跡調査会	2002	『平塚市真田・北金目遺跡群発掘調査報告書』4
	真田・北金目遺跡群23区	6	平塚市真田・北金目遺跡調査会	2002	『平塚市真田・北金目遺跡群発掘調査報告書』4
	真田・北金目遺跡群30B区	5	平塚市真田・北金目遺跡調査会	2002	『平塚市真田・北金目遺跡群発掘調査報告書』4
	真田・北金目遺跡群5G・H・J区	13	平塚市真田・北金目遺跡調査会	2008	『平塚市真田・北金目遺跡群発掘調査報告書』6
	真田・北金目遺跡群8G区	8	平塚市真田・北金目遺跡調査会	2008	『平塚市真田・北金目遺跡群発掘調査報告書』6
	真田・北金目遺跡群8H区	9	平塚市真田・北金目遺跡調査会	2008	『平塚市真田・北金目遺跡群発掘調査報告書』6
	真田・北金目遺跡群12D区	3	平塚市真田・北金目遺跡調査会	2008	『平塚市真田・北金目遺跡群発掘調査報告書』6
	真田・北金目遺跡群29B区	20	平塚市真田・北金目遺跡調査会	2008	『平塚市真田・北金目遺跡群発掘調査報告書』6
	真田・北金目遺跡群30A・D区	65	平塚市真田・北金目遺跡調査会	2008	『平塚市真田・北金目遺跡群発掘調査報告書』6
	真田・北金目遺跡群32A区	1	平塚市真田・北金目遺跡調査会	2008	『平塚市真田・北金目遺跡群発掘調査報告書』6
	真田・北金目遺跡群32B区	26	平塚市真田・北金目遺跡調査会	2008	『平塚市真田・北金目遺跡群発掘調査報告書』6
	真田・北金目遺跡群10D区	3	平塚市真田・北金目遺跡調査会	2008	『平塚市真田・北金目遺跡群発掘調査報告書』6



## 弥生時代後期竪穴住居の研究（1）

[illegible]

弥生時代研究プロジェクトチーム

No.	遺跡名	軒数	刊行団体	刊行年	出典
128	真田・北金目遺跡群 59 B区	10	平塚市真田・北金目遺跡調査会	2013	『平塚市真田・北金目遺跡群発掘調査報告書』10
	真田・北金目遺跡群 60 A区	63	平塚市真田・北金目遺跡調査会	2013	『平塚市真田・北金目遺跡群発掘調査報告書』10
	真田・北金目遺跡群 60 C区	1	平塚市真田・北金目遺跡調査会	2013	『平塚市真田・北金目遺跡群発掘調査報告書』10
	真田・北金目遺跡群 61 (A1～D区)	39	平塚市真田・北金目遺跡調査会	2013	『平塚市真田・北金目遺跡群発掘調査報告書』10
	真田・北金目遺跡群 63区	6	平塚市真田・北金目遺跡調査会	2013	『平塚市真田・北金目遺跡群発掘調査報告書』10
<b>大磯町</b>					
129	坊地遺跡 I 地点	1	坊地遺跡発掘調査団 大磯町教育委員会	1994	『坊地遺跡 I 地点』『大磯町における発掘調査の記録Ⅲ』 大磯町文化財調査報告書第41集
<b>小田原市</b>					
130	香沼屋敷遺跡 第Ⅲ・Ⅳ地点	33	小田原市教育委員会	2004	『香沼屋敷遺跡第Ⅲ・Ⅳ地点』 小田原市文化財調査報告書第121集
131	前川右近屋敷遺跡	6	小田原市教育委員会	2000	『前川右近屋敷遺跡』 小田原市文化財調査報告書第83集
132	永塚北畑遺跡 第Ⅱ地点	1	小田原市教育委員会	2002	『永塚北畑遺跡第Ⅱ地点 永塚長森遺跡第Ⅰ地点』 小田原市文化財調査報告書第104集
133	永塚長森遺跡 第Ⅰ地点	2	小田原市教育委員会	2002	『永塚北畑遺跡第Ⅱ地点 永塚長森遺跡第Ⅰ地点』 小田原市文化財調査報告書第104集
134	千代仲ノ町遺跡 第Ⅳ地点	5	小田原市教育委員会	1999	『千代仲ノ町遺跡第Ⅳ地点』 小田原市文化財調査報告書第69集
135	千代吉添遺跡 第Ⅰ～Ⅳ地点	10	小田原市教育委員会	2006	『千代吉添遺跡第Ⅰ～Ⅳ地点』 小田原市文化財調査報告書第137集
	千代吉添遺跡 第Ⅴ地点	2	小田原市教育委員会	2014	『千代吉添遺跡第Ⅴ地点』 小田原市文化財調査報告書第166集
136	千代東町遺跡 第Ⅱ地点	3	小田原市教育委員会	2004	『千代東町遺跡第Ⅱ地点』 小田原市文化財調査報告書第106集
137	千代南原遺跡 第Ⅴ地点	10	小田原市教育委員会	2004	『千代南原遺跡第Ⅴ地点』 小田原市文化財調査報告書第119集
	千代南原遺跡 第ⅩⅡ地点	10	株式会社 盤古堂	2007	『千代南原遺跡第ⅩⅡ地点』
	千代南原遺跡 第ⅩⅤ・ⅩⅨ地点	23	株式会社 盤古堂	2008	『千代南原遺跡第ⅩⅤ・千代南原ⅩⅨ地点』
	千代南原遺跡 第ⅩⅥ・ⅩⅧ・ⅩⅩ地点	25	小田原市教育委員会	2010	『千代南原遺跡第ⅩⅥ・ⅩⅧ・ⅩⅩ地点』 小田原市文化財調査報告書第154集
	千代南原遺跡 第ⅩⅩⅠ・ⅩⅩⅡ・ ⅩⅩⅣ地点	9	小田原市教育委員会	2013	『千代南原遺跡第ⅩⅩⅠ・ⅩⅩⅡ・ⅩⅩⅣ地点』 小田原市文化財調査報告書第164集
138	別掘十二天遺跡 第Ⅱ地点	6	小田原市教育委員会	2013	『別掘十二天遺跡第Ⅱ地点』 小田原市文化財調査報告書第163集
	別掘十二天遺跡 第Ⅴ・Ⅵ地点	1	鎌倉市遺跡調査会	2012	『別掘十二天遺跡第Ⅴ地点・第Ⅵ地点発掘調査報告書』
139	御組長屋遺跡 第Ⅱ地点	1	都市計画道路小田原早川桜改良工 事遺跡発掘調査団	2001	『御組長屋遺跡第Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ地点発掘調査報告書』
140	高田北之前遺跡 第Ⅱ地点	9	高田北之前遺跡第Ⅱ地点発掘調査 団	2001	『高田北之前遺跡第Ⅱ地点』
141	久野下馬道上遺跡 第Ⅲ地点	14	玉川文化財研究所	2013	『久野下馬道上遺跡第Ⅲ地点発掘調査報告書』
142	愛宕山遺跡 第Ⅱ地点	12	株式会社 盤古堂	2010	『愛宕山遺跡第Ⅱ地点』
143	西大友川窪遺跡	1	小田原市教育委員会	2003	『西大友川窪遺跡』 小田原市文化財調査報告書第112集
144	小田原城跡 八幡山遺構群	9	財団法人かながわ考古学財団	2004	『小田原城跡八幡山遺構群Ⅱ』 かながわ考古学財団調査報告161
	小田原城跡 八幡山遺構群	26	財団法人かながわ考古学財団	2006	『小田原城跡八幡山遺構群Ⅲ』 かながわ考古学財団調査報告201
	小田原城跡 八幡山遺構群	4	財団法人かながわ考古学財団	2010	『小田原城跡八幡山遺構群Ⅳ』 かながわ考古学財団調査報告254
<b>南足柄市</b>					
145	御茶屋通第2地点	2	御茶屋通遺跡第2地点発掘調査団	1999	『御茶屋通遺跡第2地点発掘調査報告書』
	御茶屋通第3地点	2	株式会社 盤古堂	2012	『上ノ山遺跡群御茶屋通遺跡第3地点』